

関西入厩

生産 ノーザンファーム

繋養 ノーザンファームYearling

入厩予定 吉田直弘厩舎

ゼンノロブロイ × カーリーパッション [メス]



240

ゼンノロブロイ 黒鹿 2000	*サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986	Halo	Hail to Reason
		Wishing Well	Cosmah
メス・栗毛 2010年 5月9日	*ローミンレイチェル Roamin Rachel 鹿 1990	*マイニング	Understanding
		One Smart Lady	Mountain Flower
カーリーパッション 栗 1994	*トニービン Tony Bin 鹿 1983	*カンバラ	Mr. Prospector
		Severn Bridge	I Pass
	ダイナカール 鹿 1980	*ノーザンテースト	Clever Trick
		シャダイフェザー	Pia's Lady
			Kalamoun
			State Pension
			Hornbeam
			Priddy Fair
			Northern Dancer
			Lady Victoria
			*ガーサント
			*ハロクサイド(B)

ポイント

POINT

名門の出の牝馬らしい、輪郭の凛とした美しさを持ちながら、力強い首差しや発達した上腕筋、そして骨量豊富でよく枯れた脚元など父の特徴を随所に受け継いでいます。放牧地においては、大腿筋の素早い伸縮と短い膝下を器用に使って、重心が低く回転の速いフットワークで軽快な走りを見せています。現時点ではいかにも5月生まれらしくトモ高で、まだ胸前が浅い、幼さと逞しさが同居した体型ですが、肩甲骨が成長し背が伸びてくることで、胸が深く迫力ある体つきに成長していくはず。兄のドバイでの健闘からはや5年。久々にその名を思い出させることになりそうな良駒です。

母系

FAMILY

母の父 *トニービン Tony Bin は愛国産、全欧古牡馬チャンピオン、伊仏15勝、凱旋門賞-G1。本邦チャンピオンサイアー。【BMS:主な産駒】アドマイヤベガ(ダービー-JPN1)、ハーツクライ(ドバイ シーマ クラシック-G1)、キャプテントゥーレ(皐月賞-JPN1)、ヴィクトリー(皐月賞-JPN1)、アドマイヤドン(JBCクラシック-JPN1・3回)、ショウワモダン(安田記念-G1)

母 カーリーパッションは1勝。産駒
 パラディン(01 牡 栗 *サンデーサイレンス)3勝、紫川特別(芝2000m)
 フラムドパシオン(03 牡 芦 *クロフネ)5勝、ヒヤシンスS-OP(D1600m)、北総S(D1800m)、富嶽賞(D1600m)、500万下(中山・D1800m、2歳レコード)、UAEダービー-G2 3着

ダートムーア(08 牝 鹿 *クロフネ)1勝、
 カルロスماغノ(09 牡 栗 アグネスタキオン)未出走

祖母 ダイナカールは最優秀2・3歳牝馬、5勝、オークス、ターコイズS、3歳牝馬S、白菊賞、アメリカJCC-JPN2 2着、阪神4歳牝馬特別2着、セントライト記念2着、桜花賞3着。産駒

エアグルーヴ:年度代表馬、最優秀古牝馬、9勝、天皇賞(秋)-JPN1、オークス-JPN1、札幌記念-JPN2(2回)、大阪杯-JPN2、チューリップ賞-JPN3、マーメイドS-JPN3、いちようS-OP、ジャパンC-G1 2着(2回)、阪神3歳牝馬S-JPN1 2着。産駒

アドマイヤグルーヴ:最優秀古牝馬、8勝、エリザベス女王杯-JPN1(2回)、阪神牝馬S-JPN2、ローズS-JPN2、マーメイドS-JPN3、若葉S-OP、エリカ賞、秋華賞-JPN1 2着

ルーラーシップ:5勝、日経新春杯-G2、鳴尾記念-G3、プリンシパルS-OP、アルメリア賞、若駒S-OP 2着、ダービー-G1 5着、毎日杯-G3 5着、
フォゲッタブル:4勝、ステイヤーズS-G2、同5着、ダイヤモンドS-G3、生田特別、菊花賞-JPN1 2着、セントライト記念-JPN2 3着、有馬記念-G1 4着、
 カーリーエンジェル:入着。産駒

オレハマッテルゼ:9勝、高松宮記念-JPN1、京王杯スプリングC-G2、同2着、キャピタルS-OP、晩春S、種牡馬

エガオラミセテ:4勝、マイラーズC-JPN2、阪神牝馬特別-JPN2